



特
集

除排雪へのご協力を
をお願いします

Otoineppu public relations magazine
森と水と人が織りなす匠の里

広報
おといねっぷ
no.567

2021
令和3 12

都市圏学生交流推進 プロジェクト vol.4



都市圏の学生と連携して、本村の特色を生かした交流の拡大を目指す「都市圏学生交流推進事業」が、本年7月よりスタートしています。

本来であれば9月より学生を受け入れる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期となっていました。このたび、10月から11月にかけて学生の村内滞在を実施いたしましたので、ご報告いたします。

問総務課地域振興室
☎5-33311



滞在期間中は、男子は箆島生活改善センターを、女子は短期移住体験住宅を生活拠点にしながら、旧中学校職員室を活動拠点とし、オンライン授業を受けたり、交流企画準備や事業の打ち合わせなどを行いました。

滞りが当初の計画から延期になり、学生の学業等の都合から短期滞在となっていましたものの、村内の各施設や商工会・事業所等を見学し、皆さんと前向きな意見交換を行いました。また、村内で活動している同好会・愛好会などにも参加し、地域の方と交流を深めました。



1. 滞在の様子について

▽農業まちづくり事業については、10月16日(土)から29日(金)にかけて、宮島峻さんが来村しました。日中はオンラインで授業を受けるかわり、箆島の中山農場にて毎朝90分ほど農作業を手伝いながら交流を深めました。宮島さんは、「農作業の合間などに様々な話をするなかで人の暖かさを感じ、音威子府村が好きになりました。」と話されていました。

11月14日(日)から24日(水)の期間中には、広瀬知弘さん、徳田創紀さん、藤盛慎之介さんがそれぞれ来村されました。20日(土)に実施された公民館事業のフィールドくらぶには、事前打合せの段階から参加し、小学生と一緒にキックベースや巨大だるま落としなどをして交流を深めました。また、咲来の玉田健康農場を訪問し、圃場や農業機械を見学したり、農業や生活・子育てのことなどについてお話をしました。

10月23日(土)、11月21日(日)には旧中学校にて「東大生とお話ししませんか」企画を実施し、広く住民と交流しました。21日(日)には企画実施にあわせて、アレンジされた傘を取り



付けた完成形のパピリオンが視聴室にて公開されました。

▽パピリオン企画の天谷太一さん、建道佳一郎さん、山本実南さんが10月31日(日)に来村し、パピリオンイベントの準備運営に取り組みました。木遊館でパピリオンの補強部材を制作したほか、イベント当日には、組立作業をしながら参加された方々と交流しました。(当日の様子については、広報11月号をご覧ください)

▽学生リーダーの奥石彩花さんから、吉良倫太郎さん(農業まちづくり)は29日(金)から来村しました。滞在中は、住民と交流しながらプロジェクトチームや学生との打合せや連絡調整を担っていただきました。

本格的な雪のシーズンに
を前に、11月11日(木)、
役場大ホールにて令和3
年度の除雪対策打合せ会
議が開催され、村内各路
線の除排雪作業について
話し合われました。

村道除雪につきまして
は、基本的に早朝に実施
し、降雪が著しい場合に
は、日中にも実施するこ
とがあります。

は、早朝の除雪作業後に
道路へ雪を捨てると、子
どもたちの通学や歩行者・
車両の通行を妨げること
となり、非常に危険です。
道路に雪を捨てることは
絶対にしないでください。
住民の皆様におかれまし
ても、除排雪へのご理解
とご協力をよろしくお願
いいたします。

◇除雪車の出動基準	◇除雪に関するお問い合わせ先
▽国道 ・ 昼間降雪量 5~10cm以上 ・ 夜間降雪量 10cm以上	北海道開発局旭川開発建設部 十別道路事務所美深分庁舎 ☎2-1751
▽道道 ・ 新雪で10cm以上	上川総合振興局 旭川建設管理部美深出張所 ☎2-1081
▽村道 ・ 降雪量 7~10cm以上	音威子府村役場 経済課環境整備室 ☎5-33314

例年、屋根に積もった雪の
落雪により、軒の破損やテレ
ビ共同受信線の断線が発生し
ています。

▽公営住宅の軒の破損につい
て、屋根に積もった雪を下ろ
さずにいると、落雪時に雪の
重みで軒が破損してしまいま
す。

▽屋根に積もった雪や雪庇が
落下する際にテレビ線を巻き
込んでしまうと、断線する危
険があります。断線が発生す
ると、ご自宅や周辺でテレビ
が視聴できなくなるだけでな
く、修理に多くの日数と多額
の費用が発生します。

▽破損の状況や内容によつて
は、修理費を入居者にご負担
いただくこととなります。必
要に応じてこまめに屋根の雪
を下すなど、適切な管理をお
願いたします。

除排雪へのご理解・ご協力を
お願いします

住居・建物の管理に
ご協力下さい

毎年、沿道建物等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。事故防止や、歩道・道路等の通行を円滑にするために、次のことにご注意ください。

高い位置にある看板や窓枠からの落氷雪は、少量であっても危険です。付着した氷雪は早めに取り除くようにしてください。

落氷雪事故は、外気温が「マイナス3℃~プラス3℃」程度のときに発生しやすいとされています。除雪の際には、軒下に人が居ないか十分注意しましょう。

また、軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意してください。特に軒下や道路で、絶対に子どもを遊ばせないようにしてください。

沿道にある、落氷雪事故の発生が懸念される建物等については、丈夫な「雪止め」を設置するようにしてください。

すでに「雪止め」が設置されていても、固定金具の腐食や老朽化等による破損が原因で、落氷雪事故が発生する場合があります。シーズンごとに必ず点検をし、破損等があった際には早急に修繕するようにしましょう。

沿道への落氷雪が発生した場合には、ただちに事故がないか確認するとともに、歩行者の妨げにならないよう除雪をしましょう。交通事故・交通障害防止のためにも、屋根からの落氷雪、敷地内の雪を道路に出さないようにしましょう。

2. 関わってくれた方の感想



中山 拓也さん・恵里奈さん
(歳島地区・農家)

今回1名の学生を受け入れさせてもらいました。

オンライン授業前の忙しい時間にもかかわらず、とても真面目で真剣に作業してくれ、休憩時間にはお喋りしたり私達も楽しい時間を過ごさせてもらいました。

この交流を通じて農業の良さ、大変さ、奥深さを知ってもらい、大自然の青空の下で畑仕事をすると楽しさや農産物の生産を通じて食の大切さを感じてもらえたら嬉しいです。学生達には農業だけではなく音威子府の暮らしに触れて交流を深めてもらえたらと思っています。

今後の交流プロジェクト活動に期待しています。

熊倉 菜宏さん
(おと高1年生)

コロナ禍という厳しい状況下で、沢山のイベントを見送ってきた中、はじめて村民の方と交流できました。大学生の方とパビリオンの設計についてお話ししたり、雑談したりと、全てが楽しくて一瞬で終わってしまいました。

また大学生の方や村の人と一緒に何かできたかなと思いつつ、最初はこの事業自体をよく知らず、学生が来ることも疑問でした。でも、パビリオンイベントでいろんな人が協力して作業している様子を(勤務で参加出来なかったのですが)SNSで見ると、素晴らしいなと思いました。今後そんなつながりがあると凄く良いなと思いました。



地域の人や学生を媒介として、年齢問わず多くの人が繋がって一つのことをやり遂げることは良いことだと思うので、今後もぜひ続いていってほしいなと思います。

山内 尊さん

(おとといねっぶ・木遊館指導員)

パビリオン担当の学生さんが木遊館でパビリオンの補強部材を制作する際に、作業工程を説明しながら一緒に制作したり、学生さんが制作体験をしに来た時に対応しました。積極的な学生さんばかりで、制作とは直接関係ない話もして交流しました。学生さんが製材の様子を見たときにとっても驚いていて、自分自身が初めて製材したときのことを思い出しました。



玉田 久結さん

(音小3年生)

わたしは、東大生のみなさんと遊べたのがいちばんうれしかったです。フィールドくらぶでもハロウィンのかぼちゃ作りや体育館で遊んだときも楽しかったです。

わたしはみなさんと出会えてしあわせです!!また会える日があったら、会いたいです!!

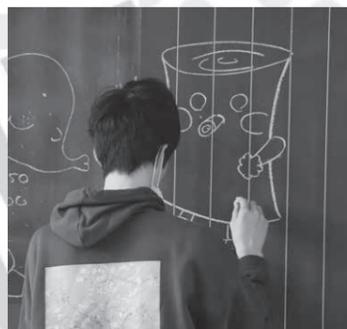


玉田 朔さん

(音小5年生)

東大生のみなさんへ
この前はいっしょにフィールドくらぶで遊んでくれたり、サッカーをしてくれてありがとうごさいます。すごく楽しかったです。ハロウィンのかぼちゃ作り、サッカー、キックベース、大根ぬき、だるま落としをした時も、家に見学に来た時も、笑ったり、かなしんだりした時も、そして話したときも全部幸せな時間でした。

さらに、こっしー、ともちゃん、しんちゃん、そうちゃんも東京に行ってもがんばってほしいので、がんばってほしい。しんちゃん、おっしー、きづさん、あべさん、よこやまさん、こうきくんもがんばってください。次に会おうの楽しみにして待っています。2月になったらまた会いましょう。



3. 滞在を振り返って



山本 実南さん

(東京大学工学部4年)

様々な形で企画に関わってくださった皆様、本当にありがとうございました!完全リモートでの準備期間は「この企画を受け入れてもらえるかな」という不安が募るばかりでしたが、パビリオンと一緒に作り、同じ場集って時間を過ごす中でその不安は「こんな素敵な人たちがいる村なんだ!もっと皆さんのことを知りたい!色々なことを一緒にやってみよう!」という好奇心に変わっていききました。音威子府の皆さんの温かさや



広瀬 知弘さん

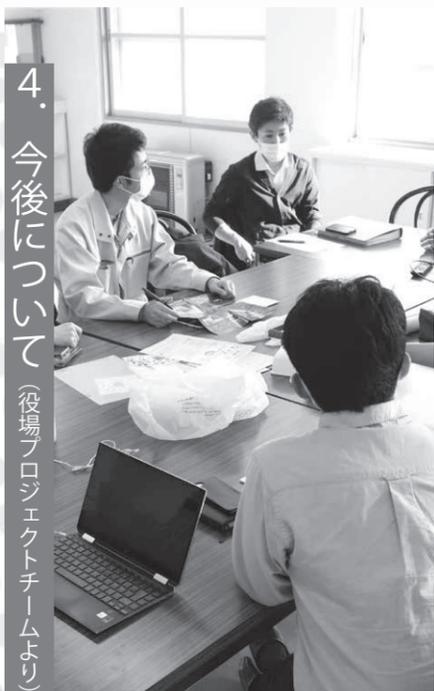
(東京大学教養学部2年)

実際に来てみるまで、音威子府村はぼぼ人の出入りのない消えかけている自治体だと思っていました。

しかし自分の目で見てみると、意欲的な地域の人たちが有機的につながり、村のことを思い活動していて、何か新しい取り組みが起きそうだとその雰囲気に至るところから感じました。

次回以降は、音威子府村の農業の魅力を見つけ、その魅力を発信できるような取組みを考えたいと思います。

4. 今後について(役場プロジェクトチームより)



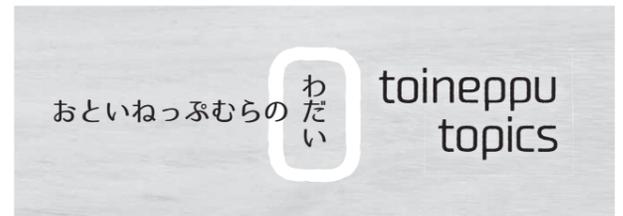
本事業は、村と都市の学生との「交流」のあり方を模索することを目的にスタートしました。

今回の滞在では、学生と地域の方が交流を深め、お互いが顔見知りになることを意識して企画を実施しました。実際に学生が村に滞在することにより、村民と学生はもちろん、村の子どもたちとおと高生との交流、村民同士の交流が生まれ、さらにはおと高生が地域の人たちと一緒に活動、活躍する場面の創出へと繋がりました。学生を受け入れて下さった皆さま、各企画

に参加して下さった皆さま、ありがとうございました。

今回の滞在は終了しましたが、これで事業完了ではありません。今後も、オンラインで学生と意見交換を重ねながら、今後どのような形で「交流」を作っていくかをテーマに検討を進めていきます。また、学生が持つ新しい発想やアイデアを皆さんと共有し、地域内での新たな企画・事業・起業など、様々な取組につなげていけるように検討していきます。引き続きよろしくお願いたします。

◇滞在了学生【五十音順・敬称略】	
氏名(所属)・滞在期間	
▽農業まちづくり事業	
●学生リーダー	
吉良倫太郎(東京大学法学部4年)	10/29(金) - 11/23(火祝)
徳田創紀(東京大学教養学部2年)	11/17(水) - 11/22(月)
広瀬知弘(東京大学教養学部2年)	11/14(日) - 11/23(火祝)
藤盛慎之介(東京大学教養学部2年)	11/18(木) - 11/22(月)
宮島峻(東京大学教養学部2年)	10/16(土) - 10/29(金)
▽パビリオン企画	
天谷太一(東京大学工学部4年)	10/31(日) - 11/5(金)
●学生リーダー	
興石彩花(東京大学工学部4年)	10/28(木) - 12/1(水)
建道佳一郎(東京大学工学部4年)	10/31(日) - 11/5(金)
山本実南(東京大学工学部4年)	10/31(日) - 11/4(木)



手間暇かけて、甘～い逸品！ 小学校 羊羹づくり体験

11月18日（木）、小学3・4年生が「総合的な学習の時間」の一環で羊羹づくりを行いました。eco おといねっぷで音威子府羊羹を製造している今野さんが講師となり、作り方のお手本を見せてもらった後、事前に児童が考えていた、チョコレートを入れたアレンジ羊羹を児童全員で協力して作りました。



地域への多大なご貢献 長尾さんに表彰状を贈呈しました

11月12日（金）、令和3年度音威子府村表彰式が行われ、長尾宝一さんへ表彰状が贈呈されました。長尾さんは、昭和56年から令和2年6月まで農業委員会委員を務められ、本村の産業経済の発展に大きく寄与されました。



地域貢献、ありがとうございます 感謝状を贈呈しました

11月18日（木）、地域貢献事業を行っていただいた下記企業様に対しまして、感謝状を贈呈いたしました。

- ・株式会社 盛永組 様
(地域交流センター敷地内遊具の塗装補修)
- ・株式会社 橋本川島コーポレーション 様
(役場庁舎壁面水漏れ調査・補修)
- ・株式会社 梨澤組 様 (役場庁舎壁面水漏れ調査・補修)
- ・秋津道路株式会社 道北営業所 様
(音威富士スキー場線等道路補修工事)



↑株式会社 盛永組 様



↑株式会社 橋本川島
コーポレーション 様



↑株式会社 梨澤組 様



↑秋津道路株式会社
道北営業所 様

どうも、ありがとうございます。 ご寄付・ご寄贈いただきました

11月11日（木）、創立70周年を迎えられた北星信用金庫様より、記念事業の一環として200万円のご寄付を頂きました。

また、11月12日（金）、北はるか農協様より、「子どもたちに、地元食材を味わって頂きたい」との御意向から、カボチャ30キログラム、ジャガイモ100キログラムをご寄贈頂きました。



↑北星信用金庫 様



↓北はるか農協 様

美味しいおそば、できました！ 道の駅で新そば販売会

11月23日（火・祝）、新そばの販売会が道の駅にて行われました。玉田健農場で収穫された新そばを地域の方に味わってほしいとの思いで、同農場が企画しました。生そば製麺は畠山製麺が、チラシと麺の巻紙のデザインはおと高3年の須見愛礼さんと nociw* が手掛けるなど、地域ぐるみの企画となりました。



感染症に、負けないで！ 商工女性部が消毒液を贈呈

11月11日（木）、商工女性部から小中学校・高校へ、消毒液計80リットル（各学校40リットルずつ）が寄贈されました。小中学校の鈴木校長は、「校内の消毒を毎日定期的に行っているため、大変ありがたいです。」と話されていました。



↓高校

↑小中学校

保健福祉センターだより

健康・福祉に関するさまざまな情報をお伝えします

アイ・ボトルを設置している世帯の方へ

アイ・ボトルとは、持病や服用している薬や、救急情報シート（かかりつけ医や緊急時の連絡先などを記載したもの）を入れるボトルのことです。ご自宅で体調を崩し救急車を要請した際に、かけつけた救急隊員が迅速に対応できることを目的としており、平成26年度から対象世帯（※）への設置を順次進めています。



※対象世帯

- ・75歳以上の独居世帯
 - ・75歳以上の夫婦のみで構成される世帯
- （当該年度3月末日時点で75歳以上となる方は対象となります）

アイ・ボトル、正しく設置されていますか？

アイ・ボトルの設置開始から7年が経過しておりますが、救急情報の内容に変更はありませんか？古い情報や誤った情報では、救急・救命活動に役立てることができません。また、アイ・ボトルが正しく設置されていない場合も同様です。今一度、以下の3点について確認しましょう。



1. アイ・ボトルは冷蔵庫に入っていますか？

冷蔵庫以外の場所で保管されていた場合は活用することができません。冷蔵庫の中の取り出しやすい位置に保管してください。

2. アイ・ボトルを入れた扉に目印のステッカーを貼っていますか？

アイ・ボトルは冷蔵庫中のどこに入れても差し支えありませんが、救急隊はステッカーを目印にしています。必ずボトルを入れた扉の外にステッカーを貼ってください。

3. アイ・ボトルの中の「救急情報」に変更はありませんか？

持病や服用している薬、かかりつけ医や緊急時の連絡先などは、救急時に活用する大切な情報です。**変更や追加があった場合には、保健師まで連絡してください。**救急情報の更新を行います。

問 保健福祉センター ☎ 9-3050



地域おこし協力隊制度活用の見直し・検討を進めています

村では、平成24年度から「地域おこし協力隊」制度を活用した取り組みを進めてきましたが、制度活用から10年が経過しました。本年8月末に足立隊員が任期を終えたことに伴い、地域おこし協力隊制度に関する検討会を役場内で実施しました。検討会には係長職の職員を参集し、これまでの活動内容の振り返りや今後の制度活用に向けた意見交換を行いました。

本村に限らず多くの他地域でも、隊員と地域とのミスマッチ、活動の見えにくさや、雑務雑用に終始してしまうなどの問題がある反面、逆に地域には欠かせない重要課題解決を担うスペシャリストとして活躍する隊員がいる地域もあるなど、さまざまな活動の在り方が見えてきています。

今後は、まずは行政でも部署横断的に意見交換、情報共有をしながら、より良い形での制度活用を検討していく予定です。



問 総務課地域振興室

☎ 5-3311



英円楽器のようす ～弦楽器工房のパネル展～

来春より道の駅で稼働する楽器工房について知っていただくためのパネル展を実施いたします。開催日の14時過ぎより、作家が会場に滞在予定ですので、楽器の音色などにも触れることができます。

この機会に、ぜひお越しください。

日時	2021年12月18日(土)・19日(日) 13:00-16:00
場所	道の駅おといねっぶ 2階
主催	英円楽器：伊藤英樹

※入場無料、村民以外の方はご遠慮ください

問 天北龍（道の駅おといねっぶ）

☎ 5-3111



「ふるさと納税」の取組が評価されました！

ふるさと納税ウェブサイト「ふるさとチョイス」が毎年実施している『ふるさとチョイスアワード2021』において、本村のふるさと納税の取組【線路の石匠詰】が、全国148事例から選ばれた12事例の一つとしてノミネートされ、表彰されました。

全国各地のふるさと納税の中でも、地域の歴史の中から返礼品を生み出し、それが寄附用途まで「鉄道」のストーリーでつながっていることが高く評価され、北海道内で唯一のノミネートとなりました。



◇村のふるさと納税寄付金の用途項目はさまざまありますが、年間寄附総額のうち約半分弱が「鉄道に関する事業」「駅管理・存続に関する事業」を希望され、村外の皆さんからの支援だけで、無人駅3駅の年間維持管理費以上が集まり、活用されています。

◇ふるさと納税は、村に暮らしていなくても「村を応援、支援」できる仕組みです。村外にお住まいの親戚・知友人の皆さまにもぜひ、村へのふるさと納税をお声がけください。（2021年12月までに寄付された場合は、2021年分の税額控除等、確定申告で反映されます。詳しくはふるさと納税ウェブサイト等をご覧ください。）

◆音威子府村ふるさと納税の詳しい情報は、村ウェブサイトをご覧ください。（下記URLまたはQRコードをご参照ください。）

<https://www.vill.otoinneppu.hokkaido.jp/kakuka/soumuzaisei/2015-0410-0827-14.html>



問 総務課総務財政室
問 総務課地域振興室

☎ 5-3311
☎ 5-3311（内線30）

飲酒運転の根絶 ～飲む前に ハンドルキーパー 決めたかな～

飲酒運転は悪質な犯罪！

飲酒運転は、悲惨な交通事故を引き起こす悪質、危険な運転行為です。お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が高くなります。二日酔いでの運転も「飲酒運転」です。深酒した後の運転や、身体にアルコールが残っている場合は、運転は絶対にやめましょう。皆さん一人一人が「飲酒運転をしない、させない、許さない」ことを強く意識して、社会全体で飲酒運転を根絶する気運を醸成しましょう。

運転者以外も、処罰の対象！

飲酒運転は、運転者だけではなく、周りの人にも重い処罰があることを知っていますか。車を運転するおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいる人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗した場合は、飲酒運転と同様に処罰の対象になります。

みんなで、「ハンドルキーパー運動」

ハンドルキーパー運動とは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。お酒を提供するお店の方は、「お客さんが車で来店していないか」、「車で来店している場合は、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認して、飲酒運転を防止しましょう。

飲酒運転情報をご提供ください！

北海道警察では、悪質な飲酒運転を根絶する目的で、「飲酒運転ゼロボックス」を運用しています。「今まさに、飲酒運転をしそう！している！」等の情報をメールで受け付けています。周囲の人が飲酒運転による交通事故の被害に遭わないように、飲酒運転に関する情報や飲酒運転根絶に向けたアイデアがあれば連絡してください。なお、緊急の場合又はすぐに対応が必要な場合は、110番通報をしてください。

名寄警察署 news

名寄警察署 ☎ 01654-2-0110
美深警察庁舎 ☎ 2-1110
音威子府駐在所 ☎ 5-3300
警察相談電話 ☎ #9110



入札結果公表

◎ 11 月分

工事・事業名	入札参加業者 (*印は落札・請負業者)	入札価格 (税抜)	予定価格	契約価格 (落札率)	概要	期間
天塩川温泉男女内湯ろ過 制御盤更新工事	日進設備工業(株)	3,760,000円	4,312,000円	4,070,000円 (94.4%)	温泉ろ過制御盤更新工事	R3.11.2 R4.2.28
	(株) 木本動力工業所	3,800,000円				
	* (株) 中川水道	3,700,000円				
村有林保育間伐事業	* 上川北部森林組合美深支所	3,100,000円	3,498,000円	3,410,000円 (97.5%)	村有林保育間伐	R3.11.2 R4.1.31

☎ 総務課総務財政室 ☎ 5 - 3 3 1 1



地域バス 元日運休のお知らせ

日頃より、地域バスをご利用いただき誠にありがとうございます。

すでに時刻表でもお知らせしておりますが、**元日(1月1日)は運休いたします**ので、お間違えの無いようにお願いいたします。

なお、天塩川温泉は年末年始も営業しておりますので、ぜひご利用ください。



☎ 経済課産業振興室商工観光労働係 ☎ 5 - 3 3 1 3



産前産後期間の国民年金保 険料が免除されます

産前産後期間の国民年金保険料免除制度は、次世代育成の観点から、国民年金第1号被保険者(20歳以上60歳未満の自営業者・農林漁業者とその家族、学生、無職の方)が出産された際、産前産後の国民年金保険料が一定期間免除される制度です。

【免除制度の内容】

○産前産後期間の免除制度は「保険料免除された期間」も保険料を納付したもとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。国民年金の保険料免除は全額免除の場合、将来の給付額は全額納付時と比べ2分の1となります。

○産前産後期間は付加保険料が納付できます。

○産前産後期間の保険料を前納している場合、全額還付(返金)されます。

【届出について】

○出産予定日の6カ月前から届出ができます。(関係書類は役場住民課にございます)

○届出先は、音威子府村役場住民課で、郵送でも手続きできます。

免除される期間	
通常の妊娠	出産予定日または出産日が属する月の前日から4か月間
多胎妊娠 (2人以上の赤ちゃんを同時に妊娠)	出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から最大6か月間

☎ 日本年金機構旭川年金事務所 ☎ 0166-27-1611

☎ ねんきんダイヤル(年金相談) ☎ 0570-05-1165

☎ 住民課住民生活室住民係 ☎ 5-3312



自衛官募集について

◇陸上自衛隊高等工科学校生徒(男子)

応募資格	15歳以上17歳未満、中卒(見込含む)
受付期間	受付中～令和4年1月14日(金)
試験日	令和4年1月22日(土)
会場	名寄会場 ※細部受付時にお知らせいたします

※年齢は令和4年4月1日現在

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって上記内容が変更となる場合があります

☎ 自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 ☎ 01654-2-3921

☎ 総務課総務財政室 ☎ 5-3311



大雪に備える

上川地方では、いよいよ本格的な冬を迎えました。今回は、「大雪」についてのお話です。大雪は、発達した低気圧の通過や冬の気圧配置の強まりなどにより、雪雲が次々と同じ地域に入り続けることで発生します。日本海側の地域では、おおむね12月から1月にかけての時期の降雪量が最も多く、年間降雪量のおよそ半分がこの時期に降ります。大雪に伴う災害は、道路の通行止めをはじめとした交通機関への障害、停電・家屋の倒壊など、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。また、雪崩や屋根からの落雪・雪下ろし作業中の事故なども発生することがあります。気象台では大雪による災害が予想されるとき、大雪警報や大雪注意報を発表して、皆さんに警戒・注意を呼び掛けています。また気象庁HPの「今後の雪」ページでは、各地域の積雪の状況や6時間先までの予測を見ることができ、こうした最新の気象情報や道路情報を確認し行動するようによいと思います。

▽情報提供…旭川地方気象台

▽旭川地方気象台HP <https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>

▽気象庁HP「今後の雪」ページ <https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

12/20 (月) 第100回全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技
-12/23 (木) (21日:スプリント、22日:マススタート、23日:パーシュート ※無観客で開催)

01/02 (日) 令和4年音威子府村成人式
(住民保養センター天塩川温泉 11:00-)

01/06 (木) 消防出初式
(地域交流センター 14:00-)

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、中止・変更の場合がありますので、ご了承ください。

【公共施設等 年末年始の業務についてのご案内】

施設名	休業期間	施設名	休業期間
役場	12/31 (金) -1/5 (水)	天塩川温泉	無休
音威子府村公民館		地域交流センター	12/31 (金) -1/5 (水)
保健福祉センター		山村都市交流センター木遊館	
ときわ (デイサービス)	12/29 (水) -1/3 (月)	音威富士スキー場	12/31 (金) -1/1 (土)
村立診療所			

むらの人口
(令和3年11月末現在)

686 人
(前月比 +2人)

うち男性 363人
女性 323人
世帯数 466戸

交通事故死ゼロ
(令和3年11月末現在)

37 日

今月の表紙

♪森の中からドラミング♪

〔旧中学校視聴覚室〕
11月21日(日)
アレンジされた傘を取り付けた「完成形」のパビリオン。傘それぞれの個性が際立ちます。

◇あっという間に12月に入り、2021年も残すところあとわずか。新型コロナに振り回されつつも、「ウィズコロナ(コロナにあわせた生活や価値観)」や「アフターコロナ(コロナ禍後の社会・生活)」への印象を強く感じる一年だったな～と思います。



◇振り返ると、東京オリ・パラで多くのアスリートが活躍されたり、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に認定されるなど、明るいニュースもありました。皆さんにとって、2021年は、どのような一年でしたか？

◇今年も大変お世話になりました。2022年も広報おといねっぶをどうぞよろしくお願いいたします。(おっしー)

広報おといねっぶ

令和3年12月号 第567号

◇印刷 (株) 旭川アートプロセス
◇発行・編集 北海道音威子府村役場
〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府
444番地1